



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社オーイズミ 上場取引所 東
 コード番号 6428 URL <http://www.oizumi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大泉 政治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 前田 信夫 (TEL) 046(297)2111
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,466	68.3	1,783	150.3	1,813	154.0	1,013	127.1
24年3月期第3四半期	6,813	△31.7	712	△35.2	713	△33.5	446	△15.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,019百万円(139.7%) 24年3月期第3四半期 425百万円(△10.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	45.06	—
24年3月期第3四半期	19.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	25,435	13,028	51.2
24年3月期	21,373	12,076	56.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 13,028百万円 24年3月期 12,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	44.1	1,868	165.2	1,900	159.2	1,030	127.2	45.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	22,500,000株	24年3月期	22,500,000株
25年3月期3Q	4,121株	24年3月期	4,071株
25年3月期3Q	22,495,920株	24年3月期3Q	22,496,026株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日）におけるわが国経済は、長引く超円高・深刻化するデフレやエネルギー問題、内需の弱含みと輸出競争力の低下等、様々な課題に直面しました。

当社グループのコア事業の主要販売先となる遊技場業界は、1パチ・5スロ等のいわゆる低玉貸営業が定着しつつあるもののパチスロ機を中心とした設備需要は底堅く推移しております。

このような経営環境の中、当社グループは、開発・製造・販売・アフターサービスの一貫体制をもって付加価値向上に努め、機器事業における周辺設備機器においては、低騒音・省電力とメンテナンスフリーを実現した『樹脂研磨式メダル自動補給システム』を戦略製品に位置づけ、これの拡販に注力しました。

また、遊技機は、満を持してリリースした『パチスロ 喰霊-零-』が市場の反響を呼び、プレイヤーの多大な人気と支持を獲得しました。これらにより機器事業全体では予想を大幅に上回る増収増益となりました。

不動産賃貸事業におきましては、賃貸用不動産が既存保有物件のみの為、賃貸収入は前年同期と同程度となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高11,466百万円（前年同期比68.3%増）、経常利益1,813百万円（前年同期比154.0%増）、四半期純利益1,013百万円（前年同期比127.1%増）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

（機器事業）

機器事業につきましては、当第3四半期は売上高11,033百万円（前年同期比73.9%増）、セグメント利益1,798百万円（前年同期比152.8%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業につきましては、当第3四半期は売上高456百万円（前年同期比7.2%減）、セグメント利益321百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末(平成24年3月31日)に比べ4,062百万円増加し、25,435百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,702百万円増加し、14,251百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加(1,529百万円増)、受取手形及び売掛金の増加(2,150百万円増)、商品及び製品の増加(247百万円増)、その他に含まれる短期貸付金の増加(379百万円増)及び前渡金の増加(272百万円増)の一方で、有価証券の減少(300百万円減)、原材料の減少(322百万円減)、その他に含まれる未収入金の減少(365百万円減)によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ359百万円増加し、11,183百万円となりました。これは主に土地の増加(454百万円増)の一方で、建物及び構築物(純額)の減少(144百万円減)によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,110百万円増加し、12,407百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加(1,731百万円増)、短期借入金の増加(700百万円増)、未払法人税等の増加(606百万円増)によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ951百万円増加し、13,028百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加(946百万円増)によるものです。

この結果、自己資本比率は51.2%と前連結会計年度末に比べ5.3ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成25年1月31日に(上方)修正しております。

詳細につきましては、平成25年1月31日に公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※本資料に記載した業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,025,016	4,554,219
受取手形及び売掛金	2,358,816	4,509,206
有価証券	300,840	—
商品及び製品	710,212	957,372
仕掛品	577,860	660,634
原材料	2,121,109	1,798,990
繰延税金資産	63,373	97,169
その他	1,410,940	1,704,183
貸倒引当金	△19,305	△30,055
流動資産合計	10,548,863	14,251,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,331,533	2,187,481
土地	6,697,388	7,152,342
その他（純額）	151,706	186,807
有形固定資産合計	9,180,628	9,526,631
無形固定資産		
	14,010	13,728
投資その他の資産		
投資有価証券	1,088,787	1,113,064
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	4,697	4,880
その他	477,004	464,348
貸倒引当金	△40,800	△39,000
投資その他の資産合計	1,629,690	1,643,293
固定資産合計	10,824,329	11,183,653
資産合計	21,373,192	25,435,375

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,868,638	4,600,107
短期借入金	300,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,075,596	1,104,425
未払法人税等	106,396	712,587
賞与引当金	41,650	18,480
製品保証引当金	17,000	13,000
その他	228,408	424,199
流動負債合計	4,637,689	7,872,800
固定負債		
長期借入金	3,451,470	3,352,019
繰延税金負債	9,400	8,570
退職給付引当金	24,878	27,749
役員退職慰労引当金	434,750	446,650
負ののれん	3,838	1,535
資産除去債務	60,034	60,894
その他	674,664	636,847
固定負債合計	4,659,036	4,534,267
負債合計	9,296,725	12,407,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,900	1,006,900
資本剰余金	673,700	673,700
利益剰余金	10,492,375	11,438,592
自己株式	△3,889	△3,902
株主資本合計	12,169,085	13,115,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△92,618	△86,981
その他の包括利益累計額合計	△92,618	△86,981
純資産合計	12,076,466	13,028,308
負債純資産合計	21,373,192	25,435,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,813,069	11,466,308
売上原価	5,076,301	8,270,683
売上総利益	1,736,768	3,195,625
販売費及び一般管理費		
販売促進費	101,379	343,949
役員報酬	138,645	144,183
給料手当及び賞与	170,333	204,477
賞与引当金繰入額	6,567	9,741
退職給付費用	21,085	22,076
役員退職慰労引当金繰入額	7,380	11,899
その他	578,847	675,594
販売費及び一般管理費合計	1,024,239	1,411,923
営業利益	712,529	1,783,701
営業外収益		
受取利息	1,017	2,448
受取配当金	21,813	26,906
その他	13,769	29,895
営業外収益合計	36,600	59,249
営業外費用		
支払利息	34,927	27,562
その他	251	1,870
営業外費用合計	35,178	29,433
経常利益	713,950	1,813,517
特別利益		
固定資産売却益	—	10,652
固定資産受贈益	103,710	—
特別利益合計	103,710	10,652
税金等調整前四半期純利益	817,660	1,824,170
法人税、住民税及び事業税	333,100	845,273
法人税等調整額	38,160	△34,808
法人税等合計	371,260	810,465
少数株主損益調整前四半期純利益	446,400	1,013,705
四半期純利益	446,400	1,013,705

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	446,400	1,013,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,223	5,636
その他の包括利益合計	△21,223	5,636
四半期包括利益	425,176	1,019,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,176	1,019,342

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	6,344,862	468,207	6,813,069	—	6,813,069
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	24,223	24,223	△24,223	—
計	6,344,862	492,431	6,837,293	△24,223	6,813,069
セグメント利益	711,197	349,786	1,060,984	△348,455	712,529

(注) 1 セグメント利益の調整額△348,455千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機器事業	不動産事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	11,033,971	432,336	11,466,308	—	11,466,308
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	24,480	24,480	△24,480	—
計	11,033,971	456,816	11,490,788	△24,480	11,466,308
セグメント利益	1,798,085	321,677	2,119,763	△336,061	1,783,701

(注) 1 セグメント利益の調整額△336,061千円は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。